

いちご栽培管理 (R8.8.)

(有) 丸 富

7 月前半は線状降水帯を伴う大雨に見舞われたが、災害はなかった。7 月後半はまったく降雨がなく、梅雨明け後は干ばつで猛暑(酷暑)だった。病虫害の発生は少なかったが、酷暑で苗の手入れができる状況ではなかった。

徒長抑制

遠日点では苗が徒長しやすくランナーの発生がやや多いので、苗の手入れ(摘葉など)をこまめに行う。苗が混み合うと、徒長するから混み合う前に、早めに摘葉する。

徒長抑制に**酸カル 1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000**を葉面散布するか、又は防除時に混用する。

展葉促進

遠日点では栄養生長傾向で、葉がやや大きく展開するので、生育状況に応じて、置き肥や散水を行う。

展葉促進に**天地の恵み 1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散布、又は灌注、散水する。

防除時に**天地の恵み 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を混用する。

根張り促進

猛暑(30℃以上の高温)で根の働きが悪い時は葉面散布で、養分補給を行い、健全な苗を育成する。

発根促進に**酸カル 1,000～2,000 倍**と**G バランス DF 5000 倍**を灌注、散水する。

根張り促進に**農業用植物マグマ粉末 0.1～0.2g/ポット**を株元に撒く。

病害対策

遠日点では病害の発生がやや多いので、新月過ぎに軟弱徒長すると、ウドン病などが発生しやすいから、注意する。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

害虫対策

遠日点では害虫の発生はやや少ないが、苗床周辺の環境変化に注意して、育苗管理を行う。

害虫対策に**バイオアクトTS 50～100 cc/10a**を5～7日毎に灌注、散水する。

防除前に**バイオアクトTS 100 cc/10a**を灌注し、その後に**バイオアクトTS 2,000 倍**を混ぜて防除する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	0.5～1 kg/10a	5～7 日毎に灌注、散水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(天地の恵み)	100～200 cc/10a	
サンミネーラ	50～100 cc/10a	
バイオアクト TS	70～100 cc/10a	

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100～200 cc、夢源の雫 20～30 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)